

この資料は、四国各県の県政記者クラブ、高松経済記者クラブ、四国交通記者クラブで同時に提供されます。



2025年6月12日（木）14時提供
（一社）四国ツーリズム創造機構
担当：松本、井上
TEL 087-813-0431

四国「持続可能な観光」推進ネットワーク第10回会議を開催します

四国ツーリズム創造機構では、2022年7月に市町村やDMOを中心に「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」を立ち上げました。四国全域が持続可能な観光地である「サステナブルアイランド四国」を目指し、国際基準（GSTC基準）や日本独自の基準（JSTS-D）を活用した取り組みに関する情報連携やプロモーションを推進しています。現在22の会員とともに、当機構が定めたKPIである、2025年度までに、JSTS-Dロゴマークの16団体の取得と、Green Destinationsが実施する「世界の持続可能な観光地TOP100選」の累計で8地域選出の達成に向け活動しております。

つきましては、次のとおり標記会議を開催し、冒頭一部をプレス公開といたしますので、是非お越しく下さい。

1. 日時：2025年6月19日（木）14：00～16：30（受付開始 13：30）
※プレス公開：14：00～15：10（予定）

2. 場所：情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）BBスクエア
（香川県高松市サンポート2番1号 高松シンボルタワー タワー棟4,5階）

3. 参加予定者及び会議内容：（別紙1）参照

4. 参加申込

会議への参加を希望される方は、（別紙2）「参加申込書」により6月17日（火）までに、事務局の（一社）四国ツーリズム創造機構までお申し込みください。

FAX：087-813-0312 メール：info@shikoku-tourism.com

【参考】

- ・ GSTC（グローバルサステナブルツーリズム協議会）は、国連世界観光機関（UNWTO）を含む約50の国際機関から構成されており、国際社会における持続可能な観光のあり方の共通理解と質の向上のため、国際基準と認証制度を定めております。
- ・ JSTS-D（日本版持続可能な観光ガイドライン）は、持続可能な観光の推進に資するべく、各地方自治体や観光地域づくり法人（DMO）等が多面的な現状把握の結果に基づき、持続可能な観光地マネジメントを行うための観光指標です。

(別紙1)

【推進ネットワーク概要】

団体名称：四国「持続可能な観光」推進ネットワーク
事務局：一般社団法人四国ツーリズム創造機構 内
香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟3F
連絡先：info@shikoku-tourism.com

〔敬称略〕

代表幹事：半井 真司（一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 代表理事）
幹事：桑村 琢（一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 事業推進本部 本部長）
事務局長：松本 晃一（一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 事業推進本部 チームマネジャー）
アドバイザー：鎌倉 崇（国土交通省 四国運輸局 観光部 部長）
会員：<徳島県> 一般社団法人イーストとくしま観光推進機構、一般社団法人みなみ阿波観光局、
一般社団法人美馬観光ビューロー、一般社団法人そらの郷、三好市、上勝町
<香川県> 一般社団法人小豆島観光協会、高松市、丸亀市、三豊市、土庄町、小豆島町
<愛媛県> 一般社団法人キタ・マネジメント、株式会社ソラヤマいしづち、今治市、内子町、
伊方町、久万高原町
<高知県> 一般社団法人幡多広域観光協議会、一般社団法人黒潮町観光ネットワーク、
室戸市、津野町

【会議次第】

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～14:10 開会あいさつ（代表幹事、アドバイザー）
- 14:10～14:25 ネットワーク事務局からの情報提供
・新体制、今年度事業の活動状況について
・四国ツーリズム創造機構 KPI 及び進捗状況についての説明
- 14:25～14:55 会員団体より事例紹介（各団体15分）
・一般社団法人小豆島観光協会
・一般社団法人キタ・マネジメント
※持続可能な観光の国際的な認証機関「グリーン・デスティネーションズ（GD）」が実施する、地域を表彰するアワードにおいて、香川県小豆島（土庄町、小豆島町）、愛媛県大洲市の2地域が四国初のシルバーアワードを受賞
- 14:55～15:10 記者質問受付
※**撮影は、事例紹介までとさせていただきます。**
- 15:10～16:30 各会員からの報告等

※一般社団法人四国ツーリズム創造機構はSDGsへの取り組みとして、プラスチック使用の削減（ラベルレスなど、プラスチックを削減した飲料の採用）に配慮し、四国「持続可能な観光」推進ネットワーク会議を開催します。